

74
 MOSTRA INTERNAZIONALE
 D'ARTE CINEMATOGRAFICA
 La Biennale di Venezia 2017
 Venezia 74
 Competition

第74回
 ヴェネチア国際映画祭
 審査員グランプリ
 Arca Cinema Giovani Award
 SIGNIS賞スペシャル・メンション

2017年
 オフィール賞
 (イスラエル・アカデミー賞)
 作品賞/監督賞/主演男優賞
 撮影賞/編集賞/美術賞
 サウンドトラック賞/オリジナル音楽賞

2017年
 ナショナル・ボード・オブ・レビュー
 外国語映画賞
 2018年
 ヴァアエティ誌が選ぶ
 観るべき10人の監督
 選出



人は、運命を避けようとしてとつた道で、
 しばしば運命に出会う。——ラ・フォンテーヌ

サミュエル・マオズ監督作品 (『レバノン』ヴェネチア国際映画祭グランプリ受賞)

SAMUEL MAOZ

運命は踊る

FOX TROT

監督・脚本: サミュエル・マオズ 出演: リオール・アシュケナジー、サラ・アドラー (『アワーミュージック』)、ヨナタン・シライ
 2017年/イスラエル-ドイツ-フランス-スイス/113分/カラー/シネスコ 後援: イスラエル大使館 配給: ビターズ・エンド

LEOR ASHKENAZI SARAH ADLER YONATAN SHIRAY A film by SAMUEL MAOZ
 PRODUCTION: MICHAEL WEISS, YARLA FORDIN, EYFAN MANDEL, CEDOMIR BALAB, MARC BANGELT, MICHEL MERCI, ANTHONY GONZALEZ, SAMUEL MAOZ
 EXECUTIVE PRODUCERS: CHAMPTAL ZEREM, KARIM HANNIKHAH, JEAN-MICHEL BOUILLI, SAOUDI-BIVAS SAMUEL COHEN, ANTOINETTE DESSA, ANTOINETTE DESSA, ANTOINETTE DESSA
 PRODUCED BY: MICHAEL WEISS, YARLA FORDIN, EYFAN MANDEL, CEDOMIR BALAB, MARC BANGELT, MICHEL MERCI, ANTHONY GONZALEZ, SAMUEL MAOZ
 WRITTEN BY: SAMUEL MAOZ
 DIRECTED BY: SAMUEL MAOZ
 CASTING: THE MATCH FACTORY

夫婦のもとに新たな知らせが届く。息子の戦死の報が誤りであったと。
 遠く離れたふたつの場所で3人の運命は交錯し、すれ違う——。



www.bitters.co.jp/foxtrot/

この映画は、
観終わった後、
何日も、
何週間も、
何カ月も
心にとりついて離れない。
それは『運命は踊る』が
並外れた映画だからだ。

——ファースト・シヨウイング



第74回
ヴェネチア国際映画祭
審査員グランプリ
Arca Cinema Giovani Award
SIGNIS賞スペシャル・メンション



2017年
オフィール賞
(イスラエル・アカデミー賞)
作品賞/監督賞/主演男優賞/撮影賞/編集賞
美術賞/サウンドトラック賞/オリジナル音楽賞



2017年
ナショナル・ボード・オブ・レビュー
外国語映画賞



2018年
ヴァリエティ誌が選
観るべき10人の監督
選出

運命こそが最大のミステリー。残酷な誤報が、家族の運命を翻弄する。

ミハエルとダフナ夫妻のもとに、軍の役人が、息子ヨナタンの戦死を知らせるためにやって来る。ショックのあまり気を失うダフナ。ミハエルは平静を装うも、役人の対応にいらだちをおぼえる。そんな中、戦死の報が誤りだったと分かる。安堵するダフナとは対照的に、ミハエルは怒りをぶちまけ、息子呼び戻すよう要求する。一方、ラクダが通る検問所。ヨナタンは戦場でありながらどこか間延びした時間を過ごしている。ある日、若者たちが乗った車がやって来る。いつもの簡単な取り調べのはずが…
愛する息子を連れ戻そうとする父、息子が生きていた事を喜ぶ

母、戦場で悲しい体験をする息子。残酷な誤報から浮かび上がる、それぞれの愛、思い、傷、罪——。遠く離れたふたつの場所で、3人の運命は交錯し、すれ違う。まるでフォックストロットのステップのように。
監督の実体験をベースに、運命の不条理さ、人生のやるせなさを巧みな構成で描きだす。まるでギリシャ悲劇を思わせる緻密で独創的なストーリーが、スタイリッシュな映像、流れるようなカメラワークと相まって、ミステリアスに展開する。運命こそが最大のミステリー！『運命は踊る』は観る者を釘づけにする。



ヴェネチアで連続受賞の快挙！ 世界が注目するサミュエル・マオズ監督最新作！

監督・脚本を務めるのはイスラエルのサミュエル・マオズ。デビュー作『レバノン』のグランプリに続き、本作でヴェネチア国際映画祭審査員グランプリを受賞。2作連続受賞の快挙を成し遂げた。本国でも、イスラエル・アカデミー賞であるオフィール賞で作品賞、監督賞、主演男優賞、他最多8部門受賞。2018年、ヴァリエティ誌が毎年発表している観るべき10人の監督に『レディ・バード』のグレッタ・ガーウィグらと共に選ばれた。世界的にも今、最も目が離せない監督のひとりである。

監督・脚本: サミュエル・マオズ 出演: リオール・アシュケナージ、サラ・アドラー(「アワー・ミュージック」)、ヨナタン・シライ 2017年/イスラエル・ドイツ・フランス・スイス/113分/カラー/シネスコ 後援: イスラエル大使館 配給: ビターズ・エンド

About the
FOXTROT

Start

運命を動かすフォックストロットのステップ
「前へ、前へ、右へ、ストップ。後ろ、後ろ、左へ、ストップ」——元の場所に戻って来るフォックストロットのステップ。どうあがいても、同じところへと帰って来る。動き出した運命は変えることができないということか…。

www.bitters.co.jp/foxtrot/



運命は踊る

FOXTROT

9/29(土) 運命が動き出す！

特別鑑賞券¥1,500(税込) 絶賛発売中！(当日一般¥1,800のところが)

★劇場窓口でお買い求めの方にオリジナル・ポストカードをプレゼント！(限定数)

JR有楽町駅中央口すぐ イトシアプラザ4F
テアトルシネマグループ
ヒューマン・トラスト・シネマ有楽町
03(6259)8608 ttcg.jp

JR新宿駅中央東口 ビックロ真 武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03(3354)5670 shinjuku.musashino-k.jp